

平成20年度 第11回理事会

日 時 平成21年2月27日（金）16：00～

場 所 特別会議室

議 題

- 1 平成20年度第3回研究所会議他日程について
- 2 監事監査報告について
- 3 その他

資 料

- 1－1 平成20年度第3回研究所会議他日程
- 2－1 監事監査報告書
- 3－1 主要行事（2009年1月29日～2009年2月27日）

平成20年度第3回研究所会議他日程

3月11日(水)

- 10:00～15:30 研究推進評価会議(於大会議室)
- 15:30～17:30 育種推進評価会議(於第2会議室)

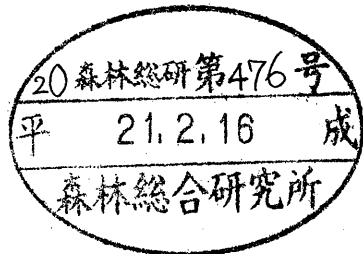
3月12日(木)

- 8:40～10:00 理事長との個別打ち合わせ(各育種場長)(於理事長室)
- 10:00～12:00 第Ⅰ分科会(育種)(於第2会議室)
- 10:00～12:00 第Ⅱ分科会(研究)(於大会議室)
- 13:15～16:15 研究所会議(於大会議室)
- 16:30～17:30 環境委員会(於大会議室)
- 17:40～ 研究所会議懇親会(於所内食堂)

3月13日(金)

- 9:00～10:00 業績審査委員会(於特別会議室)
- 10:00～12:00 理事長との個別打ち合わせ(各支所)(於理事長室)

(注) 分科会については、議題内容等により延長する可能性があります。



2-1

平成21年2月13日

独立行政法人 森林総合研究所
理事長 鈴木 和夫 殿

独立行政法人 森林総合研究所
監事 林 良興
監事 木下 紀喜

監事監査報告書

監事監査規程第7条第1項及び監事監査実施要領第7に基づき、下記のとおり平成20年度監事監査の結果をまとめたので報告する。

記

1 被監査部門名

対象課題：①重点課題2課題（アイa、アイb）

②工事、物品・役務の入札、契約の適正な実施

参集範囲：①研究課題群の責任者、選定されたプロジェクト課題の担当者

本所	プロジェクト課題	アイ a111	（公害防止）
	プロジェクト課題	アイ a113	（環境総合）
	プロジェクト課題	アイ a114	（公害防止）
	プロジェクト課題	アイ a213	（公害防止）
	プロジェクト課題	アイ a214	（公害防止）
	プロジェクト課題	アイ a313	（技会高度化事業）
	プロジェクト課題	アイ a315	（技会高度化事業）
	プロジェクト課題	アイ a411	（公害防止）
	プロジェクト課題	アイ a412	（技会高度化事業）
	プロジェクト課題	アイ a413	（技会高度化事業）
	プロジェクト課題	アイ b114	（技会プロ）

②森林総合研究所の行う契約事務に係わる業務の責任者

③森林総合研究所四国支所長、林木育種センター関西育種場長

2 監査の区分 業務監査

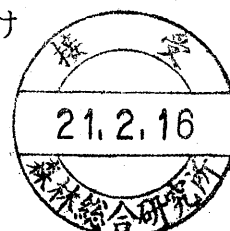
3 定期監査・臨時監査の別 定期監査

4 監査の事項

○中期計画における目的

○各課題における研究の目的、達成成果とアウトカム

○実行課題、研究項目（プロジェクト課題）、研究課題群の各段階におけ



る連携、調整

- 研究資源の投入状況
- 上位段階へのアウトカムの収斂
- 各課題責任者の研究管理
- 森林総合研究所において、工事、物品・役務の入札・契約の実施体制の整備状況
- 工事、物品・役務の入札、契約の実施状況
- 契約に関する情報の公開

5 監査対象期間 平成 19 年度・20 年度

6 監査日程 平成 20 年 10 月 17 日～平成 21 年 1 月 9 日
(別紙 監査日程表参照)

7 監査の方法 書面監査及び実地監査

8 監査担当者の氏名 林 良興監事、木下紀喜監事、(補佐：吉岡章次監査室長)

9 監査実施結果の概要等

本監査は森林総合研究所第 2 期計画の中間点の時期において、今期計画重点領域 ア「森林・林業・木材産業における課題の解決と新たな展開に向けた研究課題」に位置づけられている重点課題のうち 2 課題(アイ a、アイ b)について、それぞれの課題の目標達成に向けた推進体制や推進状況が適切に行われているかどうか、また、独立行政法人整理合理化計画(平成 19 年 12 月 24 日閣議決定)において「Ⅲ. 独立行政法人の見直しに関して講ずべき横断的措置」として策定された「随意契約見直し計画」に関し、森林総合研究所における契約業務の実施状況について監査することとした。

監査は上記監査事項について、研究課題については重点課題を構成する研究課題群と各課題を構成する実施課題を選定して、それらの課題責任者、担当者に対して聞き取り及び書面により実施した。また、契約事務については、事務の責任者に対して、聞き取り及び書面により実施した。

実施結果の概要は以下のとおりである。

監査対象とした 2 研究重点課題は、いずれも農林水産省、環境省から受託した外部資金により運営されるプロジェクトで、その事業の性格から行政課題に対して早急な科学的なサポートが求められている課題である。

それぞれの研究課題群と実施課題は、いずれも、行政や他機関との連携も含め、適切な研究目標、推進体制の下で順調に推進されており、地域における成

果の社会的還元も行われていると判断された。

プロジェクト終了後の次期計画についても配慮が払われているが、第2期中期計画が3年を経過し、次期計画の策定を検討する時期に当たって、これらの行政対応プロジェクトは、様々な地域性に関わる課題が多いところから、森林総合研究所の支所等の位置付け、活性化とも併せた計画の検討が求められる。

また、契約事務に関しては、国の独立行政法人整理合理化計画において随意契約の見直しが求められているところであるが、当所においては、入札・契約事務は前年度に比較して著しく改善が見られた。

しかしながら、一者入札が多く見られることから、業務の特性、地域性等の要因はあるが、入札告示公告の方法の工夫などに引き続き努力を図られたい。

なお、契約件数が多く、一時的に集中することがあるので、契約事務の適正化と効率化を図るためのマニュアルを作成するなど、実行体制の整備について検討されたい。

別 紙 監査日程表

1 平成 20 年度 研究課題 監査日程

日 時	課題記号	課 題 名 称 (予 算 区 分)	担当者代表
10月17日(金) 13:30-15:00	アイ a315	菌床シイタケ害虫ナガマドキノコバエの環境保全型防除技術の開発 (技会・高度化)	北島 博 (森林昆虫)
15:00-16:30	アイ a411	ツキノワグマの出没メカニズムの解明と出沒予測手法の開発 (技会・公害防止)	大井 徹 (関西支所)
11月7日(金) 13:30-15:00	アイ a113	脆弱な海洋島をモデルとした外来種の多様性への影響とその緩和に関する研究 (環境総合)	大 河 内 勇 (COD)
15:00-16:30	アイ a313	ナラ類集団枯死被害防止技術と評価手法の開発 (技会・高度化)	衣浦晴生 (関西支所)
11月14日(金) 13:30-15:00	アイ a111	沖縄ヤンバルの森林の生物多様性に及ぼす人為の影響の評価とその緩和手法の開発 (公害防止)	佐藤大樹 (九州支所)
15:00-16:30	アイ a412	獣害回避のための難馴化忌避技術と生息適地への誘導手法の開発 (技会・高度化)	川路則友 (東北支所)
	アイ a413	外来野生動物等による新たな農林被害防止技術の開発 (技会・高度化)	小泉 透 (野生生物)
11月21日(金) 13:30-15:00	アイ b114	地球規模水循環変動が食料生産に及ぼす影響と対策シナリオの策定 (技会プロ)	坪山良夫 (水土保全)
11月28日(金) 13:30-15:00	アイ a213	人為的要因によって小集団化した希少樹種の保全管理技術に関する研究 (技会・公害防止)	金指あや子 (森林遺伝)
15:00-16:30	アイ a214	自然再生事業のための遺伝的多様性の評価技術を用いた植物の遺伝的ガイドラインに関する研究 (技会・公害防止)	津村義彦 (森林遺伝)

12月19日(金) 13:30-15:00	アイ a114	小笠原諸島における帰化生物の根絶とそれに伴う生態系の回復過程の研究 (技会・公害防止)	牧野俊一（森林昆虫）
--------------------------	---------	--	------------

2 契約事務 監査日程

監査対象 森林総合研究所の行う契約事務の責任者

監査日 平成20年12月12日及び12月19日

3 四国支所、林木育種センター関西育種場 監査日程

監査対象 四国支所長、関西育種場長

監査日 平成21年1月7日～9日

主要行事(2009年1月29日～2009年2月27日)

月 日	行 事 内 容	出 席 者
1月30日(金)	第10回理事会	理事長、各理事、各監事
2月2日(月)	庁議	理事長
16日(月)	バイオマス利活用連携群平成17・18年度採択課題成果報告会	理事長
17日(火)	事業評価委員会(水源林関係)	森林業務担当理事
20日(金)	林野庁整備課長来訪	理事長
	農研機構セミナー「水と緑と土」	企画・総務担当理事、農用地業務担当理事
24日(火)	農林水産省関係研究開発独立行政法人理事長懇談会	理事長、企画・総務担当理事、研究担当理事
27日(金)	農林水産事務次官講話	理事長他役職員
	同上昼食懇談会	理事長